

利用者各位

独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立沖縄青少年交流の家
所 長 山 里 望

キャンプ場の一時使用停止について（お知らせ）

平素より当交流の家のご支援ご協力に心より感謝申し上げます。

さて、当施設も創設以来半世紀が過ぎ、その間多くの青少年に野外教育の拠点としてキャンプ泊をおとした体験活動の充実に取り組んできたところです。また、美しいビーチを目前にした地理的特徴を活かしたキャンプ場は、他の国立施設にはない当施設独自の優れたプログラムが提供できることで、県内外を問わず多くの利用者が訪れ、充実した体験活動に満足頂いていると自負しております。

しかしながらこれまでの台風などの自然災害等により、テントサイトの環境が大きく変化するとともに現在ある樹木の経年劣化が進み、枝や幹等の落下の危険が懸念され、さらには害獣である猪がテントサイトに入り込む状況も確認されており、テント泊への安全性に大きな課題が残されています。

これまで安全管理と環境整備には職員が時間をかけて取り組んできたところですが、整備が追い付かない状況の中、令和 7 年度は職員数の削減により管理体制が著しく困難な状況となり、夜間の警備体制もままならない状況となっています。

離島という立地の諸事情により業務請負業者の対応が困難であることや整備業務を職員で補うことができないことなど様々な要因が重なり、令和 7 年度内のキャンプ場利用は一時運用を停止し、安全確保のための整備を計画的に進め、令和 8 年度から改めて運用を開始できるよう努めていく所存です。

つきましては、令和 6 年 12 月 24 日時点で既に令和 7 年度の利用申請を済まされた団体においては基本的に利用できるものとしますが、それ以降の利用申請については受付を停止します。また、既に利用申請を受付た団体においてもキャンプ場の環境整備状況等に応じてキャンプ泊を本館泊へ変更する等、本館施設利用状況を踏まえ、誠に勝手ではありますが事前に調整をさせて頂いているところですので予めご了承くださいますようお願い申し上げます。

なお、令和 8 年度の利用申請につきましては、整備状況を踏まえ令和 7 年度中に改めてお伝えしますので今しばらくお待ちください。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力についてよろしくお願い申し上げます。